



石川県 羽咋市

姉妹都市

ふるまはくい

満開のオニユリ



### 隠れた「映えスポット」 オニユリの群生地

7月末、今年も羽咋市千里浜町のオニユリが満開を迎えました。

オニユリの群生地は、能登半島の西側を縦断する自動車専用道「のと里山海道」と、千里浜海岸の間の林の中にあります。オニユリの群生地としては県内最大級で、色鮮やかなオレンジの花々が一面に咲き誇っています。

千里浜インターチェンジと海岸の間の道から遊歩道に入り、5分ほど歩くと群生地に到着します。

例年、7月下旬～8月上旬に満開となります。夏に羽咋市へお越しの際には、ぜひご覧ください。

## ふじおか Culture

～藤岡の文化を探る～

No.66

【問い合わせ 文化財保護課 (☎235997)】

### 古墳造りの材料調達

～牛田古墳群の模様積み石室の場合～

古墳時代に豪族の墓として作られた古墳は、地表面上に明確に確認でき複雑な構造を持つ土木構築物としては最古のものです。古墳には古墳を盛り上げるための土の他に、石室や葺石に使用する大量の石が必要です。

令和2年度に調査した牛田古墳群では、神流川で採取できる河原石（主に結晶片岩）を使った模様積み石室が作られていましたが（写真①2号古墳石室西壁）、そこに使われる石は無作為に採取されたものでなく、複数の大きさの規格がそろった細長い石を選んでいることが分かり

ました（写真②）。河原に落ちている石にはさまざまな種類・形・大きさ・色があり、使用する場所や部分に合わせた古墳に使いたい石を得るには、河原で石を一つ一つ選ばなければなりません。また古墳の大きさや内容は、あらかじめ決まっているはずなので、どのくらいの大きさの石がいくつ必要なのかも事前に把握し、石の採取をしていたはずで

このことから、古墳造りはでたらめに行われたのではなく、綿密に施工管理され計画的に構築されていたことが分かります。



## 教えて！消費生活

「悩みを聞いて」「お金をあげる」というメールに注意！

**Q** 携帯電話に不審なメールが届いても今までは無視していたが、先日「悩みを聞いてくれたら100万円あげる」というメールが目にとまった。信じ込んでやり取りしているうちに、そのためのポイント代として総額100万円も支払ってしまった。相手と会う約束をしているが一度も会えずにいる。だまされたのか。返金してほしい。

**A** 「お金をあげたい」というメールから有料の出会い系サイトなどに誘導させ、巧妙な言葉でやり取りし、高額な利用料を支払わせるといった手口です。このようなサイトではポイントを購入し、そのポイントを使ってサイト内でメールなどのやり取りを行う仕組みになっていることがほとんどです。こういったサイトではメール相手が出会い系サイトの「サクラ」であることが考えられますが、「サクラ」の存在を証明することは困難なため、だまされて支払った金額を取り戻すことは難しいと思われます。被害に遭わないためには、相談に乗るだけでお金をあげるなどの言葉をうのみせず、ネット上の見知らぬ相手を簡単に信用しないことが大切です。

消費生活の相談は市消費生活センター ☎fax 兼用 201133 (来庁相談要予約) 相談時間 平日午前9時～午後4時

## いまからできる！ 日常防災 Everyday disaster prevention

自作雨量計で自宅周辺の雨量を知ろう！

災害時に自分や大切な家族を守るには知識と備えです。防災は日常に転がっており、生活と密接につながっています。防災を難しく考えず、簡単な日常の行動と結び付けて取り組んでいきませんか。

【問い合わせ 地域安全課 (☎27444)】

土砂災害の危険性が高まると言われている雨量は一般的に1時間の雨量が20mm、連続雨量が80mmと言われています。自宅の周辺でどのくらい雨が降っているのか自作の雨量計を使って計測し、自主避難の意識を高めましょう。

**準備する物**  
1.5ℓのペットボトル（円柱型が望ましい）、カッターナイフ、ものさし・定規、サインペン、石などの重りになるもの

**作り方**  
①1.5ℓのペットボトルの飲み口から10cm程下を切断し、底から5cm上に目盛りの一番下がくるよう貼り付けます。（サインペンで目盛りを書いても良いです）②倒れないように石などの重りを入れ、目盛りの下の位置まで水を入れて完成です。

**正しい計測方法**  
雨が降り始めたら、樹木や建物から離れた位置に雨量計を倒れないように置きます。  
1時間で2目盛りたまったら時間雨量20mm以上の雨、降り始めてから8目盛り以上たまったら連続雨量80mmとなります。

